


11/21（木）～11/24（日）の行事

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時

11月15日（金）10時00分

発表項目 （行事名）	「北海道障がい者のアート展～みんなのイマジネーション～」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、令和6年度より「北海道障がい者芸術文化活動支援センター」（センター名：福祉とアーツ北海道）を設置しており、この度、障がい者の芸術文化活動及び障がいに対する理解の促進を行うとともに、障がい者の芸術作品を発表する機会を確保するため、道と福祉とアーツ北海道（事務局：社会福祉法人ゆうゆう）との共催で、次のとおり展示会を開催します。</p> <p>道内の、障がいを持つ方々が創作した個性豊かな作品を、是非、この機会にご覧ください。</p> <p>【概要】</p> <p>1 日時 令和6年（2024年）11月21日（木）～24日（日）〔4日間〕 10時00分～18時00分（24日（日）は15時00分まで）</p> <p>2 場所 札幌市民ギャラリー 第2展示室（札幌市中央区南2条東6丁目） ※駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。</p> <p>3 掲載ホームページ https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/shf/141209.html</p> 		
参考	「グッとくる-日本のアール・ブリュット-」及び「福祉とアーツ北海道フォーラム」も同時開催します。		

報道（取材） に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	（場所）	
	同時レク		

担当 （連絡先）	保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課（担当者：主幹 菊池 幸次） TEL ダイヤルイン 011-204-5278 内線 25-218 公用スマホ 011-585-6103 内線 35079		
-------------	---	--	--

福祉とアートの北海道 フォーラム

2024年 11月23日(土) 13:00-16:20

札幌市民ギャラリー

2階予備展示室 入場無料 定員50名(先着順)

近年の福祉とアートを取り巻く状況を学ぶフォーラムを開催します。道内には多くの障がいのある人や事業所が創作やステージ、ものづくりに取り組んでおり、先駆的で素敵な活動もたくさんあります。近年は、福祉以外の場面で作品の活用・活躍をよく目にするようになりました。そこで、このフォーラムを通じて、その積み上げてきた取り組みを振り返り、価値を見つけ、アップデートしていけたらと考えます。



第1部「創作のある暮らし」 13:00～13:45

国内外のオール・ブリュット展へ参加する田湯加那子さんを支えてきたご家族と専門家である服部正教授に障がいのある人の創作活動についてうかがいます。

- 服部正 (甲南大学文学部教授)
- 田湯ひろみ (アーティスト田湯加那子さん母)
- 聞き手: 大友恵理 (福祉とアーツ北海道/社会福祉法人ゆうゆう)

第2部「福祉とアーツ：支援と創作」 14:00～15:00

福祉事業所と美術館、それぞれの場所から障がいのある人の創作に接する方々にお話をうかがいます。

- 櫻井真美 (社会福祉法人静内ベテカリエリアマネージャー、日高オールブリュットネットワーク協議会代表)
- 中井さくら (社会福祉法人帯広福祉協会 支援員)
- 山田菜月 (市立小樽美術館 学芸員)
- 聞き手: 大西奈那子 (福祉とアーツ北海道/社会福祉法人ゆうゆう)



アートトイレ
(ローソン札幌北20条東店)
写真提供: 社会福祉法人ともに福祉会



くらだんだんアート 2025
(作品公募展)

第3部「アートがつなげる福祉と社会のコラボレーション」 15:15～16:15

障がい者の作品の活用や応援に取り組む企業をまじえ、北海道の障がい者による芸術文化の可能性について考えます。

- 法理伸夫 (株式会社ローソン北海道エリアサポート部 参事)
- 藤枝幸子 (生活協同組合コープさっぽろ人事部 兼 株式会社コープ・パートナーズ 代表取締役)
- 菊池幸次 (北海道保健福祉部福祉局障がい保健福祉課 主幹)
- 聞き手: 金野侑 (福祉とアーツ北海道/社会福祉法人ゆうゆう)

オールブリュット推進センター

Gently 障害者芸術文化活動普及支援事業
北海道・北東北ブロック広域センター

福祉とアートの北海道

北海道障がい者芸術文化活動支援センター

お問い合わせ

社会福祉法人ゆうゆう

〒061-0231 北海道石狩郡当別町六軒町 70-18

TEL 0133-22-2896 FAX 0133-23-0811

メール arts@yu-yu.or.jp

http://gently-artbrut.com



会場アクセス



日本のオール・ブリュット

北海道 障がい者の アート展

みんなのイマジネーション

福祉とアートの北海道
フォーラム



2024年 11月21日(木)～24日(日) ※4日間
10:00-18:00 (最終日は 15:00 まで)

札幌市民ギャラリー

(札幌市中央区南2条東6丁目)

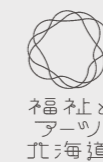
入場無料

*地下鉄東西線「バスセンター前」駅より徒歩3分
*駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

オールブリュット推進センター
Gently

グッとくる - 日本のオール・ブリュット -

- 主催 アールブリュット推進センター Gently (社会福祉法人ゆうゆう)
- 協力 北海道アールブリュットネットワーク協議会
- 後援 北海道、札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社、NHK札幌放送局
- 助成 厚生労働省 令和6年度障害者芸術文化活動普及支援事業



北海道障がい者のアート展 / 福祉とアーツ北海道フォーラム

- 主催 福祉とアーツ北海道 (北海道障がい者芸術文化活動支援センター)
- 共催 北海道
- 協力 北海道アールブリュットネットワーク協議会
- 後援 札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社、NHK札幌放送局

グッとくる

日本のアール・ブリュット

フランス語で「生の芸術」を意味し、正規の美術教育を受けていない人の作品や既成の表現方法にとられない自由な作品を示すアール・ブリュット。

近年日本でも障がい者の芸術文化活動はより一層幅を広げ、多くの障がいのある作家の作品が世の中から注目されるようになりました。豊かな色彩や想像力で思うまま自由につくる彼らの作品はパワーにあふれ、見る人を圧倒します。本展では、創造力を持ち国内外で注目されている全国の障がいのある作家たちの作品を展示します。作家たちの内面に広がる独自の世界観を感じていただき、その魅力的な表現から、見る人の心にグッとくる日本のアール・ブリュットの今をぜひお楽しみください。



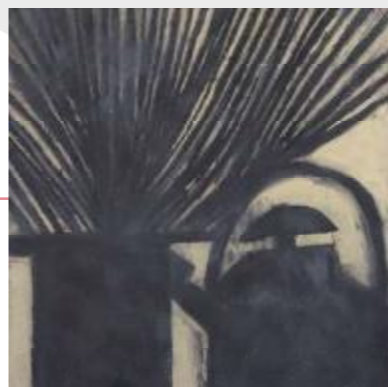
石野敬祐 (鹿児島)



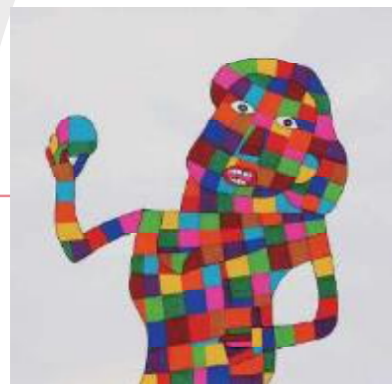
井村ももか (滋賀)



古久保憲満 (滋賀)



舩次崇 (兵庫)



田村拓也 (滋賀)



田湯加那子 (北海道)



平瀬敏裕 (北海道)



藤岡祐機 (熊本)



戸来貴規 (岩手)



吉田陸人 (滋賀)



輪島貫太 (石川)



渡邊義紘 (熊本)

写真：Yoshikazu Shiraki

第3 展示室

北海道 障がい者の アート展

みんなのイマジネーション

第2 展示室

この度、北海道で創作活動を行う障がい者を対象とする公募展を開催します。北海道において、障がいのある人の創作活動は長らく積極的に取り組んできた福祉事業所などを通じて全道に広がっており、これまでに多くのユニークな才能の持ち主が各地で存在感を発揮しています。第5回となる本展は、北海道に新たに新設された北海道障がい者芸術文化活動支援センター「福祉とアーツ北海道」が引き継ぎ、道内で活動されている多くの作家の作品や表現を通じて、新たな発見やコミュニケーションが生まれ、さらなる活動の促進や理解に繋がることを目指して開催いたします。



出張アート相談窓口

創作や発表、その他の活動でお悩み・お困りごとがあれば、会場で承ります。お気軽にご相談ください。

○11/21(木) 14時～16時 ○11/22(金) 14時～16時